プログラム

会長講演

8:30〜9:00　※第1会場へ移動しました　9月13日（日）　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

PL　外科医・感染制御医、2つのキャリアでできたこと

座長：河野　茂　長崎大学　学長
演者：竹末 芳生　兵庫医科大学感染制御学

ジョイント企画

10:35〜12:05　ジョイント企画1　9月13日（日）　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

日本感染症学会合同シンポジウム：今こそ考えよう！肺炎球菌感染症、連鎖球菌感染症

座長：清田　浩　東京慈恵会医科大学客員教授
　　舘田 一博　東邦大学医学部微生物・感染症学講座感染病態・治療学分野

Joint1-1　B群溶血性レンサ球菌による周産期感染症
　山岸 由佳　愛知医科大学病院感染症科／感染制御部

Joint1-2　保菌を含めた臨床検体からの肺炎球菌の分離状況
　宮崎 治子　東京医科大学微生物学分野

Joint1-3　侵襲性肺炎球菌感染症（IPD）の全国サーベイランス調査結果
　柳原 克紀　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野

Joint1-4　五島市住民を対象とした肺炎球菌肺炎の疫学研究
　宮崎 泰可　長崎大学病院呼吸器内科（第二内科）

10:00〜11:30　ジョイント企画2　9月14日（月）　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

日本医真菌学会合同シンポジウム：侵襲性カンジダ症治療ガイドライン改訂

座長：亀井 克彦　千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野
　　宮崎 義継　国立感染症研究所真菌部

Joint2-1　エンピリック治療の開始基準
　泉川 公一　長崎大学医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野／長崎大学病院感染制御教育センター

Joint2-2　非好中球減少患者におけるカンジダ菌血症の治療
　松元 一明　慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

Joint2-3　好中球減少症患者におけるカンジダ血症
　冲中 敬二　国立がん研究センター東病院総合内科

Joint2-4　好中球減少患者における抗真菌エンピリック治療 〜侵襲性カンジダ症マネジメント実践ガイドラインから〜
　池亀 和博　兵庫医科大学血液内科／侵襲性カンジダ症マネジメント実践ガイドライン作成委員会

Joint2-5　カンジダ性眼病変に対する治療 －抗真菌薬眼内投与、硝子体手術－
　望月 清文　岐阜大学医学部附属病院眼科

Joint2-6　口腔カンジダ症に対する治療
　岸本 裕充　兵庫医科大学歯科口腔外科学講座

抗菌化学療法認定薬剤師制度10周年企画

13:40～15:10　9月13日（日）　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

抗菌化学療法認定薬剤師の過去、現在、未来

座長：森田 邦彦　同志社女子大学薬学部臨床薬剤学
　　藤村　茂　東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室

認定-1　抗菌化学療法認定薬剤師の過去、現在、未来
　　林　昌洋　虎の門病院

認定-2　抗菌化学療法認定薬剤師としての矜持 －臨床の現場から未来へ－
　　松元 一明　慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

認定-3　地域における抗菌化学療法認定薬剤師の教育
　　村木 優一　京都薬科大学臨床薬剤疫学分野

認定-4　医師から抗菌化学療法認定薬剤師への期待
　　國島 広之　聖マリアンナ医科大学感染症学講座

認定-5　取得者数日本1位の施設におけるantimicrobial stewardship
　　佐村　優　医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤科／感染対策室

特別発言　後藤 直正　京都薬科大学学長

COVID-19 シンポジウム

8:30～10:00　9月14日（月）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

COVID-19との戦いで学んだこと、第3波に向けて準備すべきこと －診断、感染対策－

座長：堀　賢　順天堂大学大学院医学研究科感染制御科学

CS-1　COVID-19の診断について
　　泉川 公一　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野

CS-2　ワクチンの開発状況
　　岩田　敏　国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院

CS-3　国際医療センターの活動
　　大曲 貴夫　国立国際医療研究センター

CS-4　兵庫県における新型コロナウイルス感染症の状況と県の対応について
　　藪本 訓弘　兵庫県

特別発言　賀来 満夫　東北医科薬科大学医学部感染症学教室

COVID-19 新薬シンポジウム

17:40～19:00　9月13日（日）　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

レムデシビルの適正使用

座長：舘田 一博　東邦大学医学部微生物・感染症学講座感染病態・治療学分野

1　レムデシビルの開発の経緯と特徴
　　四柳　宏　東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

2　使用経験から学ぶレムデシビルの位置付け
出雲 雄大　日本赤十字社医療センター呼吸器内科

3　レムデシビルの有用性と今後の展望
三鴨 廣繁　愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学

COVID-19 パネルディスカッション

11:00〜12:00　COVID-19 パネルディスカッション1　9月13日(日)　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

COVID-19をきっかけとして変化する臨床試験のあり方

司会：三鴨 廣繁　愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学

1　緊急事態宣言下での企業治験の実施（COVID-19に対するアビガン治験）
西口 隆宏　富士フイルム富山化学株式会社開発本部臨床開発部

2　COVID-19を契機として変化する臨床試験
藤原 嘉輝　シミック株式会社臨床開発第一本部

3　ITを活用した臨床試験の将来像
草間 亮一　株式会社MICIN

10:00〜11:30　COVID-19 パネルディスカッション2　9月14日(月)　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

COVID-19との戦いで学んだこと、第3波に向けて準備すべきこと －治療－

司会：竹末 芳生　兵庫医科大学感染制御学
コメンテーター：佐々木 淳一　慶應義塾大学医学部救急医学

CPD2-1　改めて考える集中治療の意義と方向性
瀬尾 龍太郎　神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター

CPD2-2　抗ウイルス薬
三鴨 廣繁　愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学

Discussant
松本 哲哉　国際医療福祉大学医学部感染症学講座
國島 広之　聖マリアンナ医科大学感染症学講座
白井 邦博　兵庫医科大学救急・災害医学

COVID-19 Key point lecture

13:05〜13:30　9月14日(月)　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

CKP　COVID-19：新たなアプローチによるワクチン開発の試み

座長：関　雅文　東北医科薬科大学医学部感染症学教室
演者：石戸　聡　兵庫医科大学

COVID-19 Early bird session

8:00〜8:30　9月14日(月)　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

CEB　COVID-19との戦いで学んだこと、第3波に向けて準備すべきこと －亀田総合病院の活動－

座長：二木 芳人　昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門
演者：細川 直登　亀田総合病院感染症科

教育講演

9:00〜9:50　教育講演1　9月13日(日)　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

EL-1　わかりやすいMicrobiotaの話

座長：石戸　聡　兵庫医科大学病原微生物学
演者：高橋 志達　ミヤリサン製薬株式会社中央研究所

9:55〜10:45　教育講演2　9月13日(日)　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

EL-2　変貌し続けるMRSA：米国流行株の日本での広がり

座長：栄田 敏之　京都薬科大学薬物動態学分野
演者：中南 秀将　東京薬科大学薬学部病原微生物学教室

16:45〜17:35　教育講演3　9月13日(日)　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

EL-3　21世紀の重要な微生物研究課題「バイオフィルムの理解と制御」

座長：相川 直樹　慶應義塾大学名誉教授
演者：野村 暢彦　筑波大学生命環境系／筑波大学微生物サスティナビリティ研究センター／
JST ERATO野村集団微生物制御プロジェクト研究総括

13:40〜14:30　教育講演4　9月13日(日)　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

EL-4　MRSA感染症治療の過去・現在・未来

座長：賀来 満夫　東北医科薬科大学医学部感染症学教室
演者：二木 芳人　昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門

13:05〜13:55　教育講演5　9月14日(月)　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

EL-5　わかりやすい抗MRSA薬の使い方

座長：花木 秀明　学校法人北里研究所北里大学感染制御研究センター
演者：山本 善裕　富山大学附属病院感染症科

13:05〜13:55　教育講演6　9月14日(月)　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

EL-6　オリンピック開催で増加が危惧される感染症

座長：大石 和徳　富山県衛生研究所所長
演者：大曲 貴夫　国立国際医療研究センター国際感染症センター

13:05〜13:55　教育講演7　9月14日(月)　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

EL-7　耐性菌ナショナル・サーベイランス

座長：川上 小夜子　国立感染症研究所薬剤耐性研究センター
演者：菅井 基行　国立感染症研究所薬剤耐性研究センター

13:05〜13:55　教育講演8　9月14日(月)　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

EL-8　AMR対策アクションプランで達成できたこと、できていないこと

座長：清田　浩　東京慈恵会医科大学客員教授
演者：具　芳明　国立国際医療研究センター病院AMR臨床リファレンスセンター

シンポジウム

9:00～10:30　シンポジウム1　　9月13日（日）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

抗菌薬TDMガイドライン再改訂

座長：竹末 芳生　兵庫医科大学感染制御学
松元 一明　慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

S1-1　バンコマイシン
松元 一明　慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

S1-2　テイコプラニン
高橋 佳子　兵庫医科大学病院薬剤部

S1-3　アミノグリコシド系薬
藤居　賢　札幌医科大学附属病院薬剤部／札幌医科大学附属病院感染制御部

S1-4　ボリコナゾール
浜田 幸宏　東京女子医科大学病院薬剤部

10:30～12:00　シンポジウム2　　9月13日（日）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

多剤耐性グラム陰性菌の治療

座長：石井 良和　東邦大学医学部微生物・感染症学講座
八木 哲也　名古屋大学大学院医学系研究科臨床感染統御学

S2-1　CRE感染症に対するカルバペネム系薬の応用可能性を模索する
萩谷 英大　岡山大学病院総合内科・総合診療科

S2-2　多剤耐性グラム陰性菌の治療 ～アミノグリコシド系薬～
山田 智之　大阪医科大学附属病院薬剤部

S2-3　チゲサイクリン
中嶋 一彦　兵庫医科大学感染制御部

S2-4　コリスチン
藤村　茂　東北医科薬科大学大学院薬学研究科臨床感染症学教室

S2-5　タゾバクタム／セフトロザン
安田　満　岐阜大学医学部附属病院生体支援センター／岐阜大学微生物遺伝資源保存センター

9:00～10:30　シンポジウム3　　9月13日（日）　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

多剤耐性菌に対する抗菌剤創薬における現状の課題 ～メーカーの立場から～

座長：三鴨 廣繁　愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学
平井 敬二　杏林製薬株式会社相談役

基調講演　多剤耐性菌に対する抗菌剤創薬における現状の課題
舘田 一博　日本感染症学会理事長／日本臨床微生物学会理事長／東邦大学医学部微生物・感染症学講座

S3-1　AMRを対象とした新規抗菌薬の研究開発を進める上での課題
山野 佳則　塩野義製薬・医薬研究本部

S3-2　新規β-ラクタマーゼ阻害剤OP0595（nacubactam）
近藤 賢一郎　Meiji Seikaファルマ株式会社

S3-3　多剤耐性菌に対する抗菌剤創薬における現状の課題 ～メーカ研究員の立場から～
水永 真吾　富士フイルム株式会社R&D統括本部バイオサイエンス＆エンジニアリング研究所

15:10〜16:40　シンポジウム4　　9月13日(日)　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

非結核性抗酸菌症のマネジメント(診断・内科rapid/slow・外科)

座長：門田 淳一　地方独立行政法人長崎市民病院機構長崎みなとメデイカルセンター
長谷川 直樹　慶應義塾大学感染症学教室

S4-1　非結核性抗酸菌感染の診断と検査
猪狩 英俊　千葉大学医学部附属病院

S4-2　抗菌薬治療(MAC症)
君塚 善文　防衛医科大学校内科学講座(感染症・呼吸器)／
非結核性抗酸菌症・気管支拡張症研究コンソーシアム(NTM-JRC)

S4-3　MAC菌以外の非結核性抗酸菌症の化学療法
佐々木 結花　独立行政法人国立病院機構東京病院呼吸器センター呼吸器内科

S4-4　肺NTM症の外科治療の適応
中川　拓　国立病院機構東名古屋病院呼吸器内科

16:50〜18:20　シンポジウム5　　9月13日(日)　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

Antifungal stewardship推進のための多面的アプローチ

座長：掛屋　弘　大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学
時松 一成　昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門

S5-1　AFSにおける感染症科医師としてのアプローチ
田代 将人　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学／長崎大学病院感染制御教育センター

S5-2　検査部医師としてのアプローチ
山本 正樹　京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部

S5-3　微生物検査室からのアプローチ
清祐 麻紀子　九州大学病院検査部

S5-4　薬剤部からのアプローチ
茂見 茜里　鹿児島大学病院薬剤部／感染制御部

9:05〜10:35　シンポジウム6　　9月13日(日)　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

感染症に対する各種マネジメントバンドル(ブドウ球菌血流感染、カンジダ血症、敗血症／敗血症ショック、CLBSI予防、SSI予防)

座長：掛屋　弘　大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学
志馬 伸朗　広島大学大学院救急集中治療医学

S6-1　ブドウ球菌血流感染
浮村　聡　大阪医科大学附属病院感染対策室

S6-2　カンジダ血症
植田 貴史　兵庫医科大学病院感染制御部

S6-3　敗血症バンドル
小林 敦子　宝塚市立病院感染対策室

S6-4　中心静脈カテーテル関連血流感染(CLABSI)予防
一木　薫　兵庫医科大学病院感染制御部

S6-5　清潔手術で推奨できるSSI予防のためのバンドル
山田 浩司　関東労災病院整形外科・脊椎外科

16:45〜18:15　シンポジウム7　　9月13日（日）　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

その抗菌薬を使いこなせれば治療の幅が広がる！（オキサセフェム、リファンピシン、ST合剤、テトラサイクリン）

座長：小林 昌宏　北里大学薬学部薬物動態学
　　山藤　満　SUBARU 健康保険組合太田記念病院薬剤部

S7-1　オキサセフェム系抗菌薬
　　田代　渉　慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

S7-2　リファンピシン
　　丹羽　隆　岐阜大学医学部附属病院薬剤部／生体支援センター

S7-3　使いこなせれば怖くない ST合剤
　　橋口　亮　健和会大手町病院薬剤部

S7-4　テトラサイクリン
　　塩田 有史　愛知医科大学病院感染制御部／愛知医科大学病院薬剤部／愛知医科大学病院感染症科

15:10〜17:10　シンポジウム8　　9月13日（日）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

術後感染予防抗菌薬（口腔外科、泌尿器科、脳外科、整形外科、大腸）

座長：内山 和久　大阪医科大学一般・消化器外科
　　小林 美奈子　防衛医科大学校病院医療安全・感染対策部

S8-1　歯科口腔外科における術後感染予防抗菌薬の適正使用
　　岸本 裕充　兵庫医科大学歯科口腔外科学講座

S8-2　泌尿器科における術後感染予防抗菌薬の適正使用
　　和田 耕一郎　東京女子医科大学病院泌尿器科／岡山大学病院泌尿器科

S8-3　頭蓋底手術に対する予防的抗菌薬使用のガイドライン構築の試み －術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン作成に向け
　　井川 房夫　島根県立中央病院脳神経外科

S8-4　整形外科における術後感染予防抗菌薬の適正使用
　　松下 和彦　川崎市立多摩病院（指定管理者：聖マ医大）整形外科

S8-5　大腸手術における術後感染予防抗菌薬
　　内野　基　兵庫医科大学炎症性腸疾患学講座外科部門

特別発言　種本 和雄　川崎医科大学心臓血管外科教室

13:30〜15:25　シンポジウム9　　9月14日（月）　第1会場　神戸国際展示場 2号館 1F コンベンションホール（北）

抗菌薬におけるPK/PD理論の臨床への応用

座長：高橋 佳子　兵庫医科大学病院薬剤部
　　松元 一明　慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

S9-1　敗血症患者におけるリネゾリドの薬物動態
　　井手　岳　兵庫医科大学病院

S9-2　ダプトマイシンのPK/PDと臨床応用
　　辻　泰弘　日本大学薬学部薬剤師教育センター

S9-3　抗菌薬におけるPK/PD理論の臨床への応用 〜持続点滴投与〜
　　猪川 和朗　広島大学大学院臨床薬物治療学

S9-4　バンコマイシンのAUC-guided TDMの実践に向けて
尾田 一貴　熊本大学病院薬剤部

S9-5　低アルブミン血症
植田 貴史　兵庫医科大学病院感染制御部

13:55～15:25　シンポジウム10　9月14日（月）　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

呼吸器感染症での薬剤耐性、最適な治療：肺炎球菌、インフルエンザ菌、マイコプラズマ、インフルエンザウイルス

座長：岩田　敏　国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院感染症部
宮下 修行　関西医科大学内科学第一講座呼吸器感染症・アレルギー科

S10-1　肺炎球菌における抗菌薬耐性の近況および最適な治療
中村 茂樹　東京医科大学微生物学分野

S10-2　インフルエンザ菌における抗菌薬耐性の状況と最適な治療
石和田 稔彦　千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野

S10-3　マイコプラズマにおける抗菌薬耐性の近況および最適な治療
大石 智洋　川崎医科大学小児科学講座

S10-4　抗インフルエンザ薬耐性の近況と治療について
池松 秀之　株式会社リチェルカクリニカ

パネルディスカッション

15:15～16:45　パネルディスカッション1　9月13日（日）　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

抗インフルエンザ薬の適正使用を考える

司会：藤田 次郎　琉球大学大学院感染症・呼吸器・消化器内科学（第一内科）
山本 善裕　富山大学感染予防医学講座／感染症科

PD1-1　日本臨床内科医会インフルエンザ研究班の立場から
池松 秀之　株式会社リチェルカクリニカ

PD1-2　抗インフルエンザ薬の適正使用を考える：呼吸器内科医の立場から
石田　直　公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院呼吸器内科

PD1-3　抗インフルエンザ薬の適正使用：感染制御に従事する医師の立場から
青木 洋介　佐賀大学医学部附属病院感染制御部

PD1-4　日本のインフルエンザ診療、早期の迅速診断と抗インフルエンザ薬治療
菅谷 憲夫　神奈川県警友会けいゆう病院

特別発言　川名 明彦　防衛医科大学校内科学講座（感染症・呼吸器）

13:40～15:10　パネルディスカッション2　9月13日（日）　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

骨・関節感染症の予防と治療

司会：松下 和彦　川崎市立多摩病院整形外科
川村 英樹　鹿児島大学病院感染制御部

PD2-1　骨・関節感染症の予防
高橋 佳子　兵庫医科大学病院薬剤部

PD2-2　脊椎領域感染症の治療
山田 浩司　関東労災病院整形外科・脊椎外科

PD2-3　骨・関節感染症の予防と治療
川村 英樹　鹿児島大学病院感染制御部

PD2-4　人工股関節周囲感染の治療 －人工股関節の抜去・スペーサー・再置換・抗菌薬－
内山 勝文　北里大学医学部整形外科学／北里大学病院感染管理室

PD2-5　iMAP (intra-medullary antibiotics perfusion) による骨髄炎の感染制御
圓尾 明弘　製鉄記念広畑病院整形外科

15:10～16:40　パネルディスカッション3　9月13日（日）　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

病院規模に応じたAS活動をどう展開するか

司会：川口 辰哉　熊本保健科学大学保健科学部医学検査学科
高山 和郎　東京大学医学部附属病院薬剤部

PD3-1　大学病院ではAS活動をどう展開するか
前田 真之　昭和大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門

PD3-2　感染症専門医不在の加算１病院ではAS活動をどう展開するか
佐村　優　医療法人社団緑成会横浜総合病院薬剤科／感染対策室

PD3-3　加算２病院ではAS活動をどのように展開するか
齋田 正和　医療法人社団真療会野田病院薬剤科

PD3-4　当院におけるAS活動報告
根岸 大輔　鎌倉病院

特別発言　二木 芳人　昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門

13:55～15:25　パネルディスカッション4　9月14日（月）　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

重症MRSA感染症に対する治療戦略

司会：松田 直之　名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野
添田　博　東京医科大学病院感染制御部／薬剤部

PD4-1　MRSA髄膜炎に対する治療戦略
入江 利行　小倉記念病院薬剤部

PD4-2　MRSA菌血症の治療戦略
松田 直之　名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野

PD4-3　重症MRSA肺炎の治療戦略
宮崎 泰可　長崎大学病院呼吸器内科（第二内科）

PD4-4　MRSA皮膚軟部組織感染症の治療戦略
大毛 宏喜　広島大学病院感染症科

8:30～10:00　パネルディスカッション5　9月14日（月）　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

原因菌から見た嚥下性肺炎の予防と治療

司会：塚田 弘樹　東京慈恵会医科大学附属柏病院感染制御部
桑原 正雄　広島県感染症・疾病管理センター

PD5-1　口腔病原菌と嚥下性肺炎の予防
金子 明寛　医療法人社団松和会池上総合病院口腔外科

PD5-2　口腔常在微生物叢の構成と嚥下性肺炎のリスク
竹下　徹　九州大学大学院歯学研究院口腔保健推進学講座口腔予防医学分野

PD5-3　嚥下性肺炎でのマイクロバイオームからみた新たな知見
川波 敏則　産業医科大学呼吸器内科学

10:00～11:30　パネルディスカッション6　9月14日（月）　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

新たな感染症診断法の実地臨床への導入の可能性

司会：飯沼 由嗣　金沢医科大学臨床感染症学
大塚 喜人　亀田総合病院臨床検査部

PD6-1　FilmArray 髄膜炎・脳炎パネル
鈴木 広道　筑波メディカルセンター病院

PD6-2　小児感染症における次世代シーケンサー（NGS）を用いたメタゲノム解析の臨床応用
大場 邦弘　公立昭和病院小児科

PD6-3　次世代シーケンサーMinION
樽本 憲人　埼玉医科大学感染症科・感染制御科

PD6-4　質量分析装置を用いた薬剤耐性菌検出
小佐井 康介　長崎大学病院検査部

8:30～10:00　パネルディスカッション7　9月14日（月）　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

感染症における適正な投与期間：菌血症、市中肺炎、腹腔内感染、尿路感染

司会：三笠 桂一　奈良厚生会病院
髙橋　聡　札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

PD7-1　菌血症
吉澤 定子　東邦大学医学部臨床研究支援センター／東邦大学医学部微生物・感染症学講座

PD7-2　市中肺炎
中村　造　東京医科大学病院感染制御部

PD7-3　腹腔内感染
中嶋 一彦　兵庫医科大学感染制御部

PD7-4　尿路感染症
石川 清仁　藤田医科大学病院医療の質・安全対策部感染対策室

13:55～15:25　パネルディスカッション8　9月14日（月）　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

感染症治療薬の欠品、流通制限から見えてくるもの

司会：中浜　力　中浜医院
宮良 高維　神戸大学医学部附属病院感染制御部
コメンテーター：島崎　博　日医工株式会社

PD8-1　抗菌薬の供給危機の現状
高橋 義三郎　Meiji Seika ファルマ株式会社

PD8-2　抗菌薬の供給危機の今後の展望
中浜　力　中浜医院

PD8-3　使用抗菌薬に対する代替薬 －肺炎と血流感染－
光武 耕太郎　埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科

PD8-4　耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域
保富 宗城　和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

PD8-5　医薬品の安定確保の取組について
田中 大平　厚生労働省

特別発言　清田　浩　東京慈恵会医科大学客員教授

スポンサードシンポジウム

15:10～16:40　スポンサードシンポジウム1　9月13日（日）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

Microbiota

座長：三鴨 廣繁　愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学
迎　寛　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野（第二内科）

SSy1-1　口腔細菌叢解析による健康評価
山下 喜久　九州大学大学院歯学研究院口腔保健推進学講座口腔予防医学分野

SSy1-2　感染症診療におけるプロバイオティクス
國島 広之　聖マリアンナ医科大学感染症学講座

SSy1-3　炎症性腸疾患に対する腸内細菌移植療法の現状 ～更なる進化を目指して～
石川　大　順天堂大学消化器内科

10:00～11:30　スポンサードシンポジウム2　9月14日（月）　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

共催：MSD株式会社

耐性菌時代における肺炎治療

座長：二木 芳人　昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門

SSy2-1　基礎的見地から見たザバクサの特徴
石井 良和　東邦大学医学部微生物・感染症学講座

SSy2-2　肺炎の疫学・診療の現状と課題 －HAP/NHCAPを中心に－
時松 一成　昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門

SSy2-3　院内肺炎の治療戦略をめぐる動きとTAZ/CTLZの位置づけ
塚田 弘樹　東京慈恵会医科大学附属柏病院感染制御部

スポンサードパネルディスカッション

14:05～15:05　スポンサードパネルディスカッション1　9月13日（日）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

共催：MSD株式会社／ファイザー株式会社

耐性菌時代における腹腔内感染と尿路感染治療

司会：松本 哲哉　国際医療福祉大学医学部感染症学講座

SPD1-1　尿路感染に対する抗菌薬治療
山本 新吾　兵庫医科大学泌尿器科学講座

SPD1-2　腹腔内感染症に対する抗菌薬治療
三鴨 廣繁　愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学

16:45〜18:15　スポンサードパネルディスカッション2　9月13日（日）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

共催：アステラス製薬株式会社

C. difficile感染症において再発を考慮した治療戦略

司会：竹末 芳生　兵庫医科大学感染制御学

SPD2-1　なぜ、再発が多いのか？再発のリスク因子は？
三鴨 廣繁　愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学

SPD2-2　再発による弊害
國島 広之　聖マリアンナ医科大学感染症学講座

SPD2-3　*Clostridioides difficile*感染症の治療
森　伸晃　独立行政法人国立病院機構東京医療センター総合内科・感染症内科

8:30〜10:00　スポンサードパネルディスカッション3　9月14日（月）　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

共催：富士フイルム富山化学株式会社

キノロン系抗菌薬を再考する

総合司会：三鴨 廣繁　愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学

基調発言　キノロン系抗菌薬のこれまでの歴史を振り返る
渡辺　彰　東北文化学園大学医療福祉学部抗感染症薬開発研究部門

Discussant
渡辺　彰　東北文化学園大学医療福祉学部抗感染症薬開発研究部門
迎　寛　長崎大学医学部第二内科
柳原 克紀　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野

ワークショップ

15:40〜17:10　ワークショップ1　9月13日（日）　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

各細菌における治療上知りたい抗菌薬MIC下限値とそれに基づく感受性パネルの選択

座長：小松　方　天理医療大学医療学部臨床検査学科
山岸 由佳　愛知医科大学病院感染症科／愛知医科大学病院感染制御部

WS1-1　黄色ブドウ球菌に対する抗MRSA薬のMIC値と治療効果との関係
多賀 允俊　金沢医科大学病院薬剤部／金沢医科大学病院感染制御室

WS1-2　レンサ球菌
木村 幸司　名古屋大学大学院医学系研究科分子病原細菌学

WS1-3　腸内細菌科細菌に対する感受性パネルの選択
松村 康史　京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部

WS1-4　ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌
森永 芳智　富山大学学術研究部医学系微生物学講座

WS1-5　偏性嫌気性菌
志村 敏史　国家公務員共済組合連合会大手前病院

WS1-6　淋菌・髄膜炎菌
安田　満　岐阜大学医学部附属病院生体支援センター／岐阜大学微生物遺伝資源保存センター

特別発言　松永 直久　帝京大学医学部附属病院感染制御部

10:30～12:00　ワークショップ2　　9月13日（日）　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

日々の感染症診療コンサルテーション：興味ある症例との遭遇

座長：金光 敬二　福島県立医科大学医学部感染制御医学講座
吉田 耕一郎　近畿大学医学部附属病院感染対策室
コメンテーター：石黒 信久　北海道大学病院感染制御部

WS2-1　Daptomycinの短期投与で急速にMIC値の上昇を認めた市中獲得型MRSAによる感染性心内膜炎の一例
井口 光孝　名古屋大学医学部附属病院中央感染制御部

WS2-2　侵入門戸および菌種の同定に苦慮した酵母様真菌菌血症の一例
片山 充哉　国立病院機構東京医療センター

WS2-3　感染、抗菌薬と急性腎障害
加藤 幹朗　筑波大学附属病院水戸地域医療教育センターJA茨城県厚生連総合病院水戸協同病院

WS2-4　下肢の紫斑および敗血性ショックで来院した78歳女性
櫻井 亜樹　藤田医科大学感染症科

WS2-5　Community acquired-methicillin resistant *Staphylococcus aureus*による感染性粉瘤が原因となったStaphylococcal Toxic Shock Syndromeの1例
髙橋 佑輔　天理よろづ相談所病院

WS2-6　血中濃度測定によりダプトマイシンの投与が完遂できた1例
一ノ瀬 直樹　公立昭和病院感染管理部／公立昭和病院薬剤部

WS2-7　*Pasturella multocida*による眼内炎の1例
石川 裕人　兵庫医科大学眼科学

13:55～15:25　ワークショップ3　　9月14日（月）　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

***C. difficile*マネジメント：多職種のそれぞれの役割**

座長：中村　敦　名古屋市立大学医学研究科臨床感染制御学分野
幸福 知己　一般財団法人住友病院臨床検査技術科兼感染制御部

WS3-1　医師の役割
田邊 嘉也　新潟県立新発田病院内科（呼吸器・感染症）

WS3-2　*C. difficile*の感染対策 ～看護師の役割～
一木　薫　兵庫医科大学病院感染制御部

WS3-3　臨床検査技師の役割
清祐 麻紀子　九州大学病院検査部

WS3-4　薬剤師の役割
池谷　修　慶應義塾大学病院感染制御部

WS3-5　阪神地区11施設における*C. difficile*感染症（CDI）の実態調査
臼井 健郎　市立芦屋病院

WS3-6　NDBを用いた日本における*Clostridioides difficile*感染症に用いる抗菌薬の使用動向
神元 庸子　京都薬科大学臨床薬剤疫学分野

13:05～14:35　ワークショップ4　　9月14日(月)　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

外来診療における抗菌薬適正使用(耳鼻、小児、皮膚、眼、呼吸器、尿路)

座長：尾内 一信　川崎医科大学小児科学
荒川 創一　三田市民病院

WS4-1　耳鼻咽喉科診療における抗菌薬の適正使用
保富 宗城　和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

WS4-2　小児外来での抗菌薬の適正使用を考える
木村　誠　神戸こども初期急病センター薬事グループ

WS4-3　細菌性皮膚感染症に用いる外用抗菌薬の位置づけと耐性菌
池田 政身　高松赤十字病院皮膚科

WS4-4　眼科におけるAMR対策の現状と課題
江口　洋　近畿大学医学部眼科学教室

WS4-5　外来診療における抗菌薬の適正使用(泌尿器科領域)
重村 克巳　神戸大学泌尿器科

WS4-6　第3世代セファロスポリンおよびペニシリン系抗菌薬の外来処方量が大腸菌の薬剤耐性に及ぼす影響：新潟県内多施設共同研究
細川 浩輝　あがの市民病院

Meet the expert

10:50～11:50　Meet the expert 1 (Pros cons)　9月13日(日)　第2会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽1+2

MRSA感染症ではバンコマイシンで開始！

座長：松本 哲哉　国際医療福祉大学医学部感染症学講座

ME1-1　Pros
岩田 健太郎　神戸大学大学院医学研究科

ME1-2　Cons
朝野 和典　大阪大学医学部附属病院

10:00～11:00　Meet the expert 2　9月13日(日)　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

脳外科医とASTで治療する細菌性髄膜炎(シャント感染)

座長：矢野 晴美　国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター・感染症学

ME2-1　脳外科医とASTで治療する細菌性髄膜炎(シャント感染)
上原 由紀　聖路加国際病院臨床検査科／聖路加国際病院感染症科

ME2-2　脳神経外科領域における感染治療と予防対策 －シャント感染髄膜炎に対する対応－
井川 房夫　島根県立中央病院脳神経外科

14:35～15:35　Meet the expert 3 (Pros cons)　9月13日(日)　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

敗血症患者における微生物遺伝子検査は本当に臨床的に有用？

座長：三澤 成毅　順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床検査部

ME3-1　Prosの立場から
森永 芳智　富山大学学術研究部医学系微生物学講座

ME3-2　Consの立場から
青柳 哲史　東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野

17:15～18:15　Meet the expert 4 (Pros cons)　9月13日(日)　第3会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽3

ESBL産生菌による菌血症に対するβ-ラクタム／β-ラクタマーゼ阻害薬は第一選択となりうるか？

座長：金子 明寛　東海大学医学部外科系口腔外科

ME4-1　Pros
山岸 由佳　愛知医科大学病院感染症科／愛知医科大学病院感染制御部

ME4-2　Cons：β-ラクタム／β-ラクタマーゼ阻害薬は第一選択とはならない
松村 康史　京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部

14:05～15:05　Meet the expert 5 (Pros cons)　9月13日(日)　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

ASチーム介入：届け出薬は多ければ多いほどよい

座長：西　圭史　杏林大学医学部付属病院

ME5-1　Pros
枦　秀樹　東京ベイ・浦安市川医療センター薬剤室

ME5-2　Cons
植田 貴史　兵庫医科大学病院感染制御部

13:40～14:40　Meet the expert 6　9月13日(日)　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

循環器専門医とASTで治療する感染性心内膜炎

座長：菊池　賢　東京女子医科大学感染症科

ME6-1　循環器医が診る感染症心内膜炎 －画像検査の重要性－
浮村　聡　大阪医科大学附属病院感染対策室

ME6-2　ASTが診る感染症心内膜炎 －ガイドラインに基づく薬剤選択－
光武 耕太郎　埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科

17:15～18:15　Meet the expert 7　9月13日(日)　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

動画で見る！術中の感染対策手技

座長：檜山 英三　広島大学大学病院小児外科

ME7-1　動画で見る！術中の感染対策手技－一般外科医
畑　啓昭　京都医療センター外科・感染制御部

ME7-2　動画で見る！術中の感染対策手技－整形外科
山田 浩司　関東労災病院整形外科・脊椎外科

8:30～9:30　Meet the expert 8　9月14日（月）　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

肝胆膵内科医とASTで治療する胆道感染

座長：渡邉　学　東邦大学医療センター大橋病院外科

ME8-1　内視鏡的胆道ドレナージ
岩田 恵典　兵庫医科大学肝胆膵内科

ME8-2　肝胆膵内科医とASTで治療する胆道感染 ～感染症科医～
笠原　敬　奈良県立医科大学

9:30～10:30　Meet the expert 9　9月14日（月）　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

放射線科医とASTで治療する腹腔内感染

座長：村上 義昭　広島大学大学院医系科学研究科外科学

ME9-1　腹腔内感染症に対するIVR －IVRでできること－
荒井 保明　国立がん研究センター中央病院

ME9-2　感染症内科医が介入する腹腔内感染症
西村　翔　神戸大学医学部附属病院感染症内科

10:30～11:30　Meet the expert 10　9月14日（月）　第4会場　神戸ポートピアホテル 本館B1F 和楽

救急医とASTで治療する壊死性筋膜炎、ガス壊疽

座長：久保 正二　大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵外科学

ME10-1　見えない敵に立ち向かう －壊死性軟部組織感染症のoverview－
太田 浩平　広島大学大学院救急集中治療医学

ME10-2　ASTによる壊死性軟部組織感染症の診療支援
浦上 宗治　佐賀大学医学部附属病院感染制御部

9:25～10:25　Meet the expert 11 (Pros cons)　9月14日（月）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

Initial appropriate therapy & De-escalation

座長：堀野 哲也　東京慈恵会医科大学感染制御科

ME11-1　Pros：初期治療戦略はDe-escalation therapyを基本とする
小泉 祐介　和歌山県立医科大学附属病院感染制御部／愛知医科大学病院感染症科

ME11-2　Cons：de-escalation戦略は体制の整った一部の病院で、特定の感染症に対してしかできない
加藤 英明　横浜市立大学附属病院感染制御部／横浜市立大学医学部血液・免疫・感染症内科

Key point lecture

13:40〜14:05　Key point lecture 1　9月13日(日)　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール(北)

KP-1　知っておきたい今、問題となっている耐性菌

座長：松本 哲朗　アームクリニック
演者：菅井 基行　国立感染症研究所薬剤耐性研究センター

13:40〜14:05　Key point lecture 2　9月13日(日)　第5会場　神戸国際会議場 1F メインホール

KP-2　ASにおけるプロセス指標とアウトカム指標

座長：藤田 直久　京都府立医科大学臨床検査医学教室
演者：関　雅文　東北医科薬科大学医学部感染症学教室

9:00〜9:25　Key point lecture 3　9月13日(日)　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-3　健康診断・人間ドックでのワクチン予防疾患の抗体検査

座長：吉田 正樹　東京慈恵会医科大学感染制御科
演者：矢野 晴美　国際医療福祉大学医学教育統括センター・感染症学

9:25〜9:50　Key point lecture 4　9月13日(日)　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-4　フォーミュラリーによる抗菌薬・抗ウイルス薬の適正処方への支援

座長：北原 隆志　山口大学大学院医学系研究科臨床薬理学講座
演者：川上 純一　浜松医科大学医学部附属病院薬剤部

9:50〜10:15　Key point lecture 5　9月13日(日)　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-5　抗菌薬使用における臨床と添付文書のギャップ

座長：小林　治　国立がん研究センター中央病院感染症部・感染制御室
演者：日馬 由貴　国立国際医療研究センター国際感染症センターAMR臨床リファレンスセンター

10:20〜10:45　Key point lecture 6　9月13日(日)　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-6　腎代替療法における抗菌薬投与設計の考え方

座長：山下 千鶴　藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座
演者：尾田 一貴　熊本大学病院

10:45〜11:10　Key point lecture 7　9月13日(日)　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-7　発熱性好中球減少症(Febrile Neutropenia)に対するAntimicrobial stewardship

座長：岩﨑 博道　福井大学医学部附属病院感染制御部
演者：高田　徹　福岡大学病院感染制御部

14:45〜15:10　Key point lecture 8　9月13日(日)　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-8　術後感染予防抗菌薬の基本

座長：草地 信也　東邦鎌谷病院外科
演者：畑　啓昭　京都医療センター外科・感染制御部

13:05～13:30　Key point lecture 9　　9月14日（月）　第1会場　神戸国際展示場 2号館1F コンベンションホール（北）

KP-9　小児における感染症治療薬のTDMと個別化投与

座長：山本 武人　東京大学大学院薬学系研究科医療薬学教育センター
演者：辻　泰弘　日本大学薬学部薬剤師教育センター

8:35～9:00　Key point lecture 10　　9月14日（月）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-10　薬剤感受性検査結果の見方・考え方

座長：草野 展周　岡山大学病院感染症内科
演者：中村 竜也　京都橘大学健康科学部臨床検査学科

9:00～9:25　Key point lecture 11　　9月14日（月）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-11　Breakpoint を再考する：ISOが目指すCLSIとEUCASTの調和

座長：平松 和史　大分大学医学部医療安全管理医学講座
演者：石井 良和　東邦大学医学部微生物・感染症学講座

14:35～15:00　Key point lecture 12　　9月14日（月）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-12　気道感染症に対する経口抗菌薬の適正使用

座長：後藤 直正　京都薬科大学学長
演者：柳原 克紀　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野

15:00～15:25　Key point lecture 13　　9月14日（月）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

KP-13　保険薬局や医療機関における経口抗菌薬の使用動向を把握し、評価する手法

座長：木津 純子　特定非営利活動法人薬学共用試験センター
演者：村木 優一　京都薬科大学臨床薬剤疫学分野

8:30～8:55　Key point lecture 14　　9月14日（月）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

KP-14　HIV診療 アップデート

座長：岡　慎一　国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
演者：四柳　宏　東京大学医科学研究所

8:55～9:20　Key point lecture 15　　9月14日（月）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

KP-15　熱傷診療における感染症管理

座長：山崎 伸吾　千葉大学医学部附属病院薬剤部
演者：佐々木 淳一　慶應義塾大学医学部救急医学

9:20～9:45　Key point lecture 16　　9月14日（月）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

KP-16　キノロン耐性化を来した血液指向性マイコプラズマ

座長：下野 信行　九州大学病院グローバル感染症センター
演者：詫間 隆博　昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門

9:50～10:15　Key point lecture 17　9月14日（月）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

KP-17　動画を活用したクリーンハンドキャンペーン

座長：西　信一　兵庫医科大学病院集中治療医学
演者：石川 かおり　兵庫医科大学病院感染制御部

10:15～10:40　Key point lecture 18　9月14日（月）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

KP-18　抄録の書き方，学会発表の仕方

座長：徳江　豊　群馬大学医学部附属病院感染制御部
演者：笠原　敬　奈良県立医科大学

10:40～11:05　Key point lecture 19　9月14日（月）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

KP-19　いろんな微生物のグラム染色

座長：河口　豊　川崎医科大学附属病院中央検査部
演者：山本　剛　神戸市立医療センター中央市民病院臨床検査技術部

11:05～11:30　Key point lecture 20　9月14日（月）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

KP-20　感染症難治化に関する患者因子

座長：青木 洋介　佐賀大学医学部附属病院感染制御部
演者：千酌 浩樹　鳥取大学医学部附属病院感染制御部・感染症内科

Top 10 paper

11:10～12:00　9月13日（日）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

MRSA・耐性グラム陰性菌／真菌／*C. difficile*／インフルエンザ

座長：竹村　弘　聖マリアンナ医科大学微生物学

Top10-1　MRSA、耐性グラム陰性菌
原田 壮平　東京大学医学部附属病院感染制御部

Top10-2　真菌、*Clostridioides difficile*、インフルエンザ
髙園 貴弘　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学（長崎大学病院呼吸器内科）

Early bird session（パネルディスカッション）

7:40～8:30　9月14日（月）　第6会場　神戸国際会議場 3F 国際会議室

AS介入初動の新たな挑戦：夜間、休日における血液培養と結果報告

座長：川村 英樹　鹿児島大学病院感染制御部

基調発言　時間外における血液培養検査と結果報告の取り組み
仲松 正司　琉球大学病院感染対策室

Discussant
パネリスト：日馬 由貴　国立国際医療研究センターAMR臨床リファレンスセンター
清祐 麻紀子　九州大学病院検査部

COVID-19 一般演題

9:00〜10:10　COVID-19 一般演題1　　9月13日(日)　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

各施設の取り組み

座長：土井 朝子　神戸市立医療センター中央市民病院総合診療科／感染症科

CO1-01　感染症指定医療機関のない医療圏での感染症診療協力医療機関での新型コロナウイルス感染症への取り組み
○田中 宏典[1]、原田 修治[2]
[1]社会医療法人財団池友会新行橋病院救命救急部、[2]社会医療法人財団池友会新行橋病院

CO1-02　当院におけるCOVID-19外来対応
○小美野 勝、佐藤 和樹、西村 和幸
埼玉県済生会栗橋病院

CO1-03　当院におけるCOVID-19入院対応
○小美野 勝、佐藤 和樹、西村 和幸
埼玉県済生会栗橋病院

CO1-04　COVID-19に関わる薬剤科の取り組み
○秦 哲磨、橋本 光子、城田 幹生
東京都立墨東病院薬剤科

CO1-05　がん専門病院におけるCOVID-19症例の受け入れ体制構築と安全な治療への取り組み
○佐野 智望[1]、塩塚 美歌[2]、小林 治[2]、岩田 敏[2]
[1]国立がん研究センター中央病院感染制御室／薬剤部、[2]国立がん研究センター中央病院感染制御室

CO1-06　COVID-19における当院の対策
○中嶋 一彦、竹末 芳生、植田 貴史、一木 薫、石川 かおり、山田 久美子、土田 敏恵、田中 伯宜
兵庫医科大学感染制御部

CO1-07　救命できなかった重症新型コロナウイルス感染症患者から学んだこと、これからやるべきこと
○白井 邦博、小林 智行、坂田 寛之、村上 博基、新田 翔、長谷川 佳奈、平田 淳一
兵庫医科大学救急災害医学

10:10〜11:00　COVID-19 一般演題2　　9月13日(日)　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

地域連携、感染対策支援

座長：鈴木 克典　産業医科大学病院感染制御部

CO1-08　新型コロナウイルス流行時の兵庫県阪神地域における病床管理と地域連携の意義
遠藤 和夫
兵庫県立尼崎総合医療センター

CO1-09　長崎市クルーズ船におけるCOVID-19集団感染に対する感染対策支援の経験
○田中 健之[1]、田代 将人[1]、高園 貴弘[2]、今村 圭文[2]、平山 達朗[2]、芦澤 信之[2]、太田 賢治[3]、賀来 敬二[3]、小佐井 康介[3]、山本 和子[2]、宮崎 泰可[2]、迎 寛[2]、柳原 克紀[3]、泉川 公一[1]
[1]長崎大学病院感染制御教育センター、[2]長崎大学病院呼吸器内科、[3]長崎大学病院検査部

CO1-10　家族内で発症した新型コロナウイルス感染症
○石津 智司[1]、吉岡 睦展[1]、若松 雄太[1]、小澤 拓[1]、杉生 雅和[1]、小林 敦子[2]
[1]宝塚市立病院薬剤部、[2]宝塚市立病院感染対策室

CO1-11　介護施設にけるCOVID-19集団感染に対する医療チームの介入
○酒巻 一平[1]、上野 亨敏[1]、川筋 仁史[1]、宮嶋 友希[1]、森永 芳智[2]、山本 善裕[1]、大石 和徳[3]
[1]富山大学附属病院感染症科、[2]富山大学学術研究部医学系微生物学講座、[3]富山県衛生研究所

CO1-12　新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者に対するリハビリテーション治療の経験

○内山 侑紀[1]、竹末 芳生[2]、道免 和久[3]
[1]兵庫医科大学リハビリテーション科、[2]兵庫医科大学感染制御学、
[3]兵庫医科大学リハビリテーション医学教室

11:00～12:10　COVID-19 一般演題3　　9月13日（日）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

症状、診断

座長：時松 一成　昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門

CO1-13　新型コロナウイルスの核酸増幅検査に用いる検体の検討：鼻咽頭ぬぐい液と唾液の比較

○坂梨 大輔[1]、浅井 信博[2]、大野 智子[1]、山田 敦子[1]、小板 功[1]、末松 寛之[1]、塩田 有史[1]、
山岸 由佳[1,2]、三鴨 廣繁[1,2]
[1]愛知医科大学病院感染制御部、[2]愛知医科大学病院感染症科

CO1-14　PCR車を用いた東京都墨田区向島芸者達のPCR検査活動報告

○三浦 邦久[1]、磐井 佑輔[2]
[1]医療法人伯鳳会東京曳舟病院救急科、[2]医療法人伯鳳会東京曳舟病院外科

CO1-15　演題取り下げ

CO1-16　2回連続PCR陰性を得るまで64日間の入院を要した、SARS-CoV-2の無症候性病原体保有者の一例

○西原 悠二[1]、奥田 菜緒[1]、小川 拓[1]、笠原 敬[1]、矢野 寿一[2]、鈴木 由希[2]
[1]奈良県立医科大学感染症センター、[2]奈良県立医科大学微生物感染症学講座

CO1-17　演題取り下げ

CO1-18　COVID-19患者における比較的徐脈

○池内 和彦、齋藤 真、永井 博之、山本 真也、安達 英輔、四柳 宏
東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科

CO1-19　嗅覚障害が持続する新型コロナウイルス感染症患者は退院後も経過に注意すべきである

○藤谷 好弘[1]、黒沼 幸治[2]、髙橋 聡[1]
[1]札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座、
[2]札幌医科大学医学部呼吸器・アレルギー内科学講座

13:30～14:50　COVID-19 一般演題4　　9月14日（月）　第7会場　神戸国際会議場 4F 401+402

治療

座長：加藤 英明　横浜市立大学医学部血液・免疫・感染症内科

CO2-01　COVID-19 軽症・中等症症例受け入れ施設における専従薬剤師の関わりおよびCompassionate Useとして用いた薬剤の安全性

○中蔵 伊知郎、森 幸代
JCHO星ヶ丘医療センター薬剤部

CO2-02　東京臨海病院で経験したCOVID-19患者69症例およびファビピラビル（FPV）投与23症例の検討

○勝田 誠、山口 朋禎
日本私立学校振興・共済事業団東京臨海病院

CO2-03　当院におけるCOVID-19に対する抗ウイルス薬治療中の重篤な有害事象についての報告

○福島 曜、山田 千晶、浅野 元世、寺島 常郎、清水 隆宏、西永 侑子、麻生 裕紀
一宮市立市民病院呼吸器内科

CO2-04　新型コロナウイルス感染症患者におけるファビピラビルの使用経験

○今西 美香[1]、益﨑 千紗[1]、奥村 俊一[1]、石原 溶子[1]、田中 勝[2]、小林 泰一郎[2]、関谷 紀貴[3]、今村 顕史[2]
[1]がん・感染症センター都立駒込病院薬剤科、[2]がん・感染症センター都立駒込病院感染症科、
[3]がん・感染症センター都立駒込病院感染制御科

CO2-05　COVID-19中等症Ⅱの症例におけるファビピラビルの使用実態

○一ノ瀬 直樹[1,2]、宇佐見 まみ[2]、髙橋 秀徳[3]、大場 邦弘[1,4]、松元 一明[5]、小田 智三[1,6]
[1]公立昭和病院感染管理部、[2]公立昭和病院薬剤部、[3]公立昭和病院呼吸器内科、[4]公立昭和病院小児科、
[5]慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座、[6]公立昭和病院感染症科

CO2-06　COVID-19中等症患者に対しファビピラビルを21日間投与した一例

○佐藤 和樹[1]、小美野 勝[1]、西村 和幸[2]
[1]済生会栗橋病院ICT、[2]済生会栗橋病院呼吸器内科

CO2-07　COVID-19症例におけるシクレソニド吸入の症例検討

○小池 恭士、山岡 健治、海老原 淳子、安田 隆明、永井 克紀
春日部市立医療センター

CO2-08　ヒドロキシクロロキン，アジスロマイシン，ファビピラビルによる治療中に心室細動を起こしたCOVID-19肺炎の1例

○大島 一浩、桑原 学、井本 和紀、山入 和志、柴多 渉、山田 康一、掛屋 弘
大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学

抗菌化学療法認定薬剤師セッション

13:40～15:10　　9月13日（日）　第8会場　神戸国際会議場 5F 501

座長：山田 武宏　北海道科学大学薬学部薬学科臨床薬学部門薬物治療学分野
中馬 真幸　徳島大学病院臨床試験管理センター
コメンテーター：継田 雅美　新潟薬科大学薬学部臨床薬学研究室

抗菌-1　ナショナルデータベースに基づく経口ボリコナゾールの使用状況から明らかとなった外来におけるTDMの必要性

村木 優一　京都薬科大学臨床薬剤疫学分野

抗菌-2　初回トラフ値20μg/mL以上を達成するためのテイコプラニン（TEIC）の新たな高用量初期投与設計の検討

植田 貴史　兵庫医科大学病院感染制御部

抗菌-3　ダプトマイシンにおけるCPK上昇のリスク因子に関する検証

佐村　優　横浜総合病院薬剤科／慶應義塾大学薬学部薬効解析学講座

抗菌-4　バンコマイシンのAUC-guided TDMによる腎障害リスク軽減

尾田 一貴　熊本大学病院薬剤部・感染制御部

抗菌-5　小児におけるVRCZのTDM目標濃度設定に向けたシステマティックレビュー及びメタ解析

花井 雄貴　東邦大学医療センター大森病院薬剤部

抗菌-6　ASTによるprospective audit and feedback（PAF）の評価と課題

加藤 善章　名古屋大学医学部附属病院薬剤部

抗菌-7　Japan Surveillance for Infection Prevention and Healthcare Epidemiology（J-SIPHE）を利用した抗菌薬使用量集計の検討

丹羽　隆　岐阜大学医学部附属病院薬剤部／岐阜大学医学部附属病院生体支援センター

抗菌-8　MN基準の各スコアリング項目が*Clostridioides difficile*感染症の重症化予測に与える影響

朝岡 みなみ　名古屋市立大学病院感染制御室

抗菌-9　ST合剤投与後のクレアチニン上昇は偽性上昇か、それとも真の腎障害か

浦上 宗治　佐賀大学医学部附属病院感染制御部